

備前市事務事業評価表

事務事業名	体力づくり推進事業		コード	03-02-06-03
			担当課・係	市民スポーツ課
			担当者	山本香代子
			電話	63-3813
事業実施期間				
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり		
	中項目(基本施策)	生きがいのあるまちづくり		
	小項目(施策)	スポーツ・レクリエーション		

事業について	
目的 (何のために)	各種競技団体の組織強化と活動の活性化のための事業を積極的に支援し、技術の向上はもとより、スポーツの楽しさを味わいながら、子供においては青少年の健全育成、成人は健康の促進及び仲間づくりの場となることを目指す。
対象 (誰・何を対象に)	スポーツの出来る人、スポーツをしようとする人なら誰でも
内容	社会体育団体育成事業・スポーツフェスティバル開催事業・スポーツ教室開催事業・スポーツ大会開催事業・海洋スポーツ普及事業・

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
スポーツフェスティバル開催事業	5,130 人	4,050 人	
スポーツ教室開催事業	5,104 人	4,744 人	
スポーツ大会開催事業	1,761 人	1,720 人	
海洋スポーツ普及事業	80 人	120 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	6,663	経費補助金等		直接事業費	2,564	経費補助金等	
	人件費	18,960	受益者負担	2,656	人件費	19,587	受益者負担	1,916
	合計	25,623	市債	22,967	合計	22,151	市債	20,235
			一般財源等				一般財源等	0

必要人員	3.00 人	3.09 人	
結果指標名	スポーツフェスティバル	スポーツフェスティバル	
結果指標量	5,130	4,050	
単位	人	人	
対前年比	-	78.95%	0.00%
活動にかかるコスト	2,521,450 円	5,689,000 円	
単位当たりコスト	492 円	1,404 円	
結果指標名	スポーツ教室・スポーツ大会	スポーツ教室・スポーツ大会	
結果指標量	6,765	6,584	
単位	人	人	
対前年比	-	97.32%	0.00%
活動にかかるコスト	4,013,690 円	10,654,000 円	
単位当たりコスト	585 円	1,618 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	スポーツフェスティバル・スポーツ教室・スポーツ大会を実施することにより、技術の向上だけでなく、個人の適正にあったスポーツをすることにより、健康増進や仲間づくりができる。		
成果指標名	スポーツフェスティバル・スポーツ教室・スポーツ大会への参加者数		
	式又は説明 指数は参加者数が増える方が望ましい。		
	17年度 11,895	18年度 10,634	
対前年比	-	89.40%	0.00%
到達目標値	12,000	到達目標年度	平成20年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： )
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	
		妥当性評価<A~E> B 課題認識 各各種スポーツ大会は、運動する者にとっては励みとなり、体力の向上と健康増進等につながる。スポーツ教室の開催は、スポーツの知識を習得するとともに、誰もが気軽にスポーツができる機会づくりとなっている。
		効率性評価<A~E> B 課題認識 受益者負担の原則を理解してもらい、参加者に応分の負担をしていただく。【スポーツ教室参加費】2,000円
		有効性評価<A~E> B 課題認識 各種大会の参加者は、現状を維持している。スポーツフェスティバルは年齢を超えて気軽にスポーツを楽しんでもらい底辺拡大に努めている。

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明 スポーツ教室は、前年度まで実施し定着した種目については、サークル化し市民が自主的に活動するよう方向付けをし、19年度は市民の要望を新たに聴取し、精査した種目を実施し、さらにスポーツ人口を増やしている。
目標値	結果指標量 4,050	結果指標量 6,584	
	結果指標量 10,634		

総合評価	スポーツを楽しもうとする市民からのニーズが強く、技術の向上だけでなく、ライフスタイルの中での健康増進や仲間づくりの場となっている。また、各種大会においては、多くの参加者があり、各個人の適正にあった、スポーツと出会う機会を増やしていくよう、継続的に推進していく必要がある。	<A~E> B
------	---	------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	--

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	スポーツ教室の内容を精査して実施する。	平成20年度	市民の体力づくり・健康維持